



Chitose Rotary Club

川端会長方針
“いい仕事をしよう”

会長 川端 清 副会長 齊藤 博徳 幹事 大澤 雅松
会長エレクト 藤本 敏廣 会計 五十嵐 桂一
第2510地区ガバナー 安孫子 建雄 第7グループ・ガバナー補佐 大川 健一

ロータリー創立日 1905年2月23日
千歳RC創立日 1967年4月26日

～5月は健康増進月間～

本日の例会 (5月24日 第47回) 夜間移動例会 (第26回 I M in 恵庭)

担当: 三 役

第46回 (通算2322回) 例会報告

日時: 2014年5月15日 (木) 18:30~19:30

場所: ザ・ベルクラシックLien

プログラム: 夜間移動例会 (千歳RAC合同)

担当: 親睦活動委員会

司会: SAA・プログラム委員会 藤井 雅一 委員長

四つのテスト: ※夜間移動例会の為、割愛

本日は夜間移動例会という事で、これからお酒が入り、楽しい一時を待ち望んでおられる事でしょうから、この辺で終わります。本日もよろしくお祈りしながらご挨拶と致します。

千歳RAC会長挨拶 (吉岡 毅 会長)



皆さんこんばんは。千歳RAC会長の吉岡です。今の会長職もあと一カ月で終わるかと思うと少し寂しい思いもあり、最後までしっかり頑張りたいと思う今日この頃です。

先日、千歳RACが1988年(昭和63年)5月12日に創立したとの事を知り、創立祝賀懇親会を急遽開催致しました。これまで、なかなか創立の事を考える事がありませんでしたが、自分がアクトとは別に所属している千歳青年会議所で先日、創立50周年の式典がありまして、気になって千歳RACがいつ創立したかと調べてみたところ、その二日後の12日にRIより設立証明書が交付された事が分かり、懇親会を企画し、開催しました。

本日、1名オブザーバー出席しております。美味しいご飯が食べられるよ、と誘いました。ご本人はANAクラウンプラザホテル千歳の新入社員で、普段はシェフをなさっている方です。

来月はいよいよ2510地区の地区大会が6月21日に控えております。本格的な本登録も始まっており、仮登録の時は登録料7千円にしておりましたが、本登録は思い切って値下げして3千円としました。登録料3千円、懇親会5千円、二次会3千円にしました。是非皆さんの登録をお待ちしています。準備も最終局面に入っていますが、北村実行委員長が本当に、現在頑張っているところです。これから本登録が少しずつ増える段階だと思いますので、是非一人でも多くのご参加をお待ちしております。どうぞよろしくお願い致します。有り難うございました。

お客様紹介 (大澤 雅松 幹事)



・RI第2510地区ローターアクト委員長 (千歳セントラルRC副幹事) 坂井 治 様

・恵庭RC会長 水野 凡 様、副会長 弘中 司嘉子 様、幹事 敦澤 君治 様、交換留学生 プリジット・ドライバー 様
・千歳セントラルRC会長エレクト 白木 敏 様

・札幌南RAC 伊藤 晴竹 様、千歳RACオブザーバー (入会検討中) 瀬野 真奈美 様

千歳RACからの出席者についてもご紹介いたします。

・地区代表 西村 英晃 様 (千歳RAC直前会長)

・会長 吉岡 毅 様、幹事 北村 秀美 様、会計 白木 郁江 様、社会・国際奉仕委員長 汪 可 妮 (わん・こに) 様、新入会員 宮澤 朋法 様、斎藤 仁翔 様、徳佐 華澄 様、渡辺 紗代 様、東野 健太 様、村山 はるか 様

会長挨拶 (川端 清 会長)



本日はザ・ベルクラシックLienでの千歳RACとの合同例会です。RAC会員が大勢参加しての例会となり、千歳RCの皆さんは若い人達との交流を図りながらロータリークラブの未来に向けて語り合ってください。また千歳セントラルRC、恵庭RCからもお客様が来られております。どうか楽しい一時を満喫して下さい。

5月6日は恒例の第7師団長官舎での観桜会という事で、師団長官舎にお邪魔してきました。1961年(昭和41年)に植樹した大きな桜の木がありました。今年は満開時期を調整するのに苦労されたそうです。近年にない開花となり、お客さんを歓迎するような見事な花を咲かせていました。綺麗な花と参加された皆さんと語り合い楽しい一時を過ごしてきました。

5月10日は千歳青年会議所創立50周年記念式典・祝賀会に参加して参りました。「進」～志高く踏み出そう、未来を切り拓く確かな一歩を～」をスローガンに血気盛んな若者の集団が織りなす素晴らしい活躍に圧倒されました。懇親会の参加人数も約340名位はありました。とにかく大勢の支援者がいるという事は素晴らしい事です。これからの千歳を背負って行く若者の姿を垣間見てきました。頑張ってくださいと思います。

幹事報告 (大澤 雅松 幹事)



①先週は早朝移動例会のその日の晩に新旧クラブ協議会があり、「朝から夜までロータリ」となった皆さん、お疲れ様でした。また、4月24日の夜間移動例会で、真光寺本堂を拝観させて頂き、手打ちそばやお刺身を振る舞って下さった阿部 正信 会員が本日出席されています。改めてお礼申し上げます。

②本日は千歳RACとの合同夜間移動例会です。今週は元々、千歳ロータリークラブ45周年記念で桜を植え、「四つのテスト」の石碑を建てた河畔公園にて「グリーンベルト春まつり」参加の昼移動例会の予定でしたが、例会の席確保が困難という事で千歳RACに合同例会を提案したところ、快く受け入れて頂き、普段はアクト定例会に参加の機会がない皆さんにもアクトの活動の一端を見て頂く機会になりました。

出席率

今回: 43.3% (5月15日=23/53、実数)

確定: 66.0% (4月24日=35/53、うちMu0名)

③「グリーンベルト春まつり」参加に替えての夜間合同移動例会という事で、今野 良紀 会員が支社長を務めるマリアーシュインベルコ千歳支社さんのザ・ベルクラシックLien千歳平安閣さんにお話しした所、各テーブルを春らしさあふれる花で演出し、釜飯や春の雰囲気を出す料理を出して頂きました。有り難うございます。

④更に千歳RACを共同提唱している千歳セントラルRC、恵庭RCからもアクト定例会に出席という事でご参加頂きました。歓迎致します。

⑤6月21日のローターアクト地区大会の登録料が当初案内の7,000円から3,000円に引き下げとなっています。既に登録料を払っている会員には、次回通常例会などの機会に事務局で払い戻しをします。

⑥次週は22日の例会を振り替えて24日の土曜日17時から恵庭市民会館で「第7グループ1M in 恵庭」です。土曜日に恵庭で会いましょう。会場までバスまたはタクシーの乗り合いを準備中です。利用希望者は16時までにANAクラウンプラザホテル千歳ロビーに集合して下さい。

⑦なお、1Mスポーツ交流のゴルフはシャムロックCCで8時スタート、ボウリングはフジボウルで14時30分開始です。参加申し込みされた会員は、お忘れなく遅れないよう出席下さい。

千歳RAC幹事報告（北村 秀美 幹事）



幹事報告致します。来月6月21日の土曜日ですが、千歳RACのホストによりANAクラウンプラザホテル千歳にて、第41回地区大会が開催されます。内容に関しては式典・卒業式となります。皆さまには既に本登録のご案内が行っていると思いますが、是非多くのご登録をよろしくお願い致します。

2点目ですが、来週の24・25日に2500地区の地区大会に、西村地区代表、北村幹事、白木さん、汪さんの4名で参加してきます。6月21日の私達の地区大会が自信を持って成功

に終わられるように2500地区の地区大会を見て学んできたいと思います。

懇親会の様子

乾杯のご発声 佐藤 秀雄 パストガバナー



皆さん、こんばんは。千歳RACの皆さん、沢山のご参会を頂き、有り難うございます。そして、恵庭RACの皆さん、千歳セントラルRCの坂井地区RAC委員長、白木会長エレクト、札幌幌南RACさん、遠い所を有り難うございました。今宵はわずかな時間ですが楽しく過ごして頂きたいと思っております。

私達、千歳RACは私のようなルートが非常に多くなりまして、RACの皆さんと足して二で割ると随分年齢が若くなりますので、少年少女に戻った気持ちで今日は一時過ごさせて頂きたいと思っております。それでは、乾杯をしたいと思っております。乾杯！

※乾杯のご発声の後、懇親会に入りました。

懇親会の余興の第1弾として、タイ国チェンマイで開催されましたRAC研修会の様子を白木 郁江 会員、佐藤 あさみ 会員より発表して頂きました。その一部を紹介します。

まずは白木会員より、タイの様々な寺院について報告がありました。

ドイステーブ寺院（ドイステーブは正確には、ワット・プラタート・ドイ・ステーブ（Wat Prathat Doi Suthep）タイ語で、ワット：寺院、ドイ：山、との事です。）に着いて、まず圧倒されたのは、山頂まで続く長く伸びた階段です。その数、実に306段もあり、階段はちょっとな、という方には、ケーブルカーがあります。頂上まで、3分程で運んでくれます。昔の人は5時間程掛けて登り、この寺院に参拝していたという事です。

チェンマイでは、今でも第8番目の月の満月の日はウィサカパーチャー（仏誕節）にあたり、その日は祝日となり、そのウィサカパーチャーの前日夜から、車などの乗り入れは禁止し、恒例伝統行事「ドイ・ステーブ登り（ティアオ・クン・ドイ）」が行われるそうです。道の途中には飲み物や食べ物が出たりして賑わいを見せるそうです。標高1,080mのステーブ山にある寺院で、チェンマイで最も有名な観光名所であり、言い伝えによる

ところではインドからお釈迦様の骨を運んで来た白い象が、おもむろにこの山に登り、この地で息絶えた事から、この地に寺院が建立されたと言われています。敷地内にはその白い象のイメージ？レプリカもありました。



※レプリカ象です。

今回の海外研修を通して私が感じた事は、タイという国は国王に対しての尊敬の念の強さと宗教に対しての信仰の深さに興味を覚えました。

続いて、佐藤会員よりバンサーイターンでの作業に関して報告を頂きました。

「バンサーイターン」の始まりは2002年。「バーンサバイ」というエイズシェルターを日本人2人で立ち上げ、2010年まで8年間運営していました。現在「バーンサバイ」はタイ人によって運営されており、HIV陽性者のための職業訓練施設「バンサーイターン」を早川さんが中心となり、管理しています。重病者でも自立して生活出来るように、という願いが強く、貧困層でも「手に職を」という目標を持ち、同じ土地に住む事で親身になってこの施設を支えています。

「バンサーイターン」は洋裁学校として14歳から56歳までの人が集まっています。最大14名までしか受け入れる事が出来ず、受け入れを待っている間に亡くなってしまいう方もいるそうです。初めの3か月は無料で授業を受ける事が出来るそうですが、2年間という卒業期限があり、最後に洋服を1着作って卒業製作としています。服を作れるようになり、型紙まで自分で起こせるようになれば仕事の受け入れ先も多くなり、給料も上がります。卒業後は、縫製工場に就職が決まったり、手作りの物をナイトバザールで出品するなどして、それぞれ自活の道を歩んでいます。しかし、施設を出た後も早川さんを頼って舞い戻ってくる方も後を絶たないそうです。早川さんは、「甘えが出てしまっは困る。」とおっしゃっていましたが、それだけこの施設が心の支えになっているという事ではないでしょうか。



※作業の様子と作られた製品です。

この海外研修を通して生まれた小さな繋がりを大切に、私自身、そしてRACとして何が出来るか考え、行動していきたいと思っております。

次年度千歳RAC会長より 北村 秀美 次年度会長



次年度、会長を務めさせて頂きます、北村 秀美と申します。会長になるに当たり、抱負を述べさせて頂きます。私は今、この場に立っている事に自分自身が驚いています。昨年の私にはこの場に立つ私を想像すら出来ていませんでした。

今年の初めに、吉岡会長より是非次年度会長に、とお話を頂き、アクトにとっても自分自身の為にも挑戦する決意を固めました。7月からは私が千歳RACのメンバーを引っ張っていかなくてはなりません。不安もありますが、会長として1年間充実した期になるように頑張りたいと思っております。来年度の7月で卒業、という形になりますので、卒業する時に今より更に成長した自分になっている様に努力してみたいと思っております。よろしくお願い致します。

締めのご発声 恵庭RC 水野 凡 会長

恵庭RCの次年度体制としては、本日は出席しておりませんが前田会員が会長、横手会員が幹事で1年間恵庭のメンバーを引っ張って行く事になっております。今期、恵庭RCは3名の新メンバーを迎え、現在は46名です。来年度は50名を目指し頑張りますのでよろしくお願い致します。また、重ね重ねのお願いですが24日に1Mがありますので、是非皆さま、お顔出し頂ければと思います。それでは、締めの発声をさせて頂きたいと思っております。乾杯！

～詳しくはホームページをご覧ください～